

情報とコンピュータ領域 アニメーションの製作

IBM ホームページビルダー付属ソフトを使用したアニメーション作り

長崎市立岩屋中学校 久保剛志

【使用するソフトウェア】

長崎市の中学校では生徒用パソコンに IBM ホームページビルダーがインストールされているので、新たに購入しなくても授業で使用できる。今回は、IBM ホームページビルダーに付属でついているウェブアートデザイナーとウェブアートデザイナーを使用したアニメ作りを行った。

【対応する指導内容】

旧学習指導要領

B 情報とコンピュータ

- (3) ソフトウェアを用いた情報処理
- (5) マルチメディアの活用イ

新学習指導要領

D 情報に関する技術

- (2) デジタル作品の設計・制作 ア・イ

【指導目標】

- 図形処理ソフトウェアを使い、目的に即した画像処理を行うことができる。
- アニメーション作成の手順を理解し、工夫をこらしながら、アニメーションを完成することができる。

【指導計画】

全 7 時間

- アニメーションの作り方、下書 (設計) : 1 時間
- アニメーションの制作 : 6 時間
- 制作の振り返り (振り返りシートの記入) : 1 時間

【学習の流れ (作業手順)】

ウェブアートデザイナー、ウェブアニメーターを使って簡単なアニメーションの制作を行う。

1. ウェブアートデザイナーで絵をかく。
 - ①プログラム→IBM ホームページ・ビルダー→ウェブアートデザイナーの順でペイントソフト“ウェブアートデザイナー”を起動する。
 - ②「編集」→「キャンパスの設定」の中で、キャンパスのサイズを「幅：200、高さ：200」に変更し、OK を押す。
 - ③キャンパス内に 1 枚目の絵をかく。
 - ④「ファイル」→「名前をつけてキャンパスの保存」で 1 枚目の絵を保存する。ファイル名は、「出席番号名前 1」とする。「1」は、1 枚目のことで、二枚目は「出席番号名前 2」とする。

2. ウェブアニメーターで絵をつなげ、アニメーションにする。

- ①プログラム→IBM ホームページ・ビルダー→ウェブアニメーターの順でアニメーションソフト“ウェブアニメーター”を起動する。
- ②スタートアップダイアログボックスが起動したら、「アニメーションウィザード」をクリックする。(ダイアログボックスが起動しない場合は、「ファイル」→「アニメーションウィザード」の順に起動する。
- ③「複数の画像ファイルを使用してアニメーションを作成」を選んで「次へ」
「画像の追加」ボタンを押し、1 枚目の絵 (プログラム→IBM ホームページ・ビルダー→ウェブアニメーターの順で 1 枚目の絵 (○○○○1) を選び、「開く」を押す。もう一度「画像の追加」ボタンを押し、今度は、2 枚目の絵を選ぶ。この繰り返しで、最後の絵まで読み込んで、「次へ」
- ④「フレーム位置の指定」は「中央に配置」で「次へ」
- ⑤「繰り返し」は、無限を選んで、「次へ」→「完了」
- ⑥完成したアニメーションを「ファイル」→「名前を付けて保存」で保存する。



学習の様子

【パワーアップシートの活用】

授業の最初に、パワーアップシートに「個人目標」、「工夫している点」、「困っている点」を記入させ、発表させる。その後、生徒作品を一斉送信で提示しながら発表させ、教師からの助言を与える。この取り組みにより、毎時間の課題を見つけ、他の生徒の工夫している点を知る事ができ、自分の作品をよりよくしようとする意識を高めることができた。

①【アニメーションの制作 パワーアップ用ワークシート () 組 () 番 氏名 ()

| 日 () | |
|-------------|---------|
| 学 習 時 | 今日のテーマ |
| | 工夫している点 |
| | 困っている点 |
| 教 | 氏名・組番 |

【生徒の感想より】

- この授業はとても面白かったです。おもしろかったけど、難しかったです。工夫したところはこまい動きをつけたところでした。全部で 60 枚くらいになりました。
- 難しかったところはマウスで絵をかいたことです。慣れるのに大変で構想で描いた絵とちょっと違う感じになりました。面白かったところは自分が描いた絵がどんどんアニメーションになっていくところです。
- パソコンで描いたらペンの太さを変えられることができたり、簡単に色を塗る事ができたり、鉛筆で書くとおもしろさがありました。完成したアニメは少しぎこちなかったけどとても面白く楽しかったです。またやりたいです。
- アニメ作りはとても手間がかかるということがわかりました。完成した作品をみてとてもうれしかったです。



生徒作品例